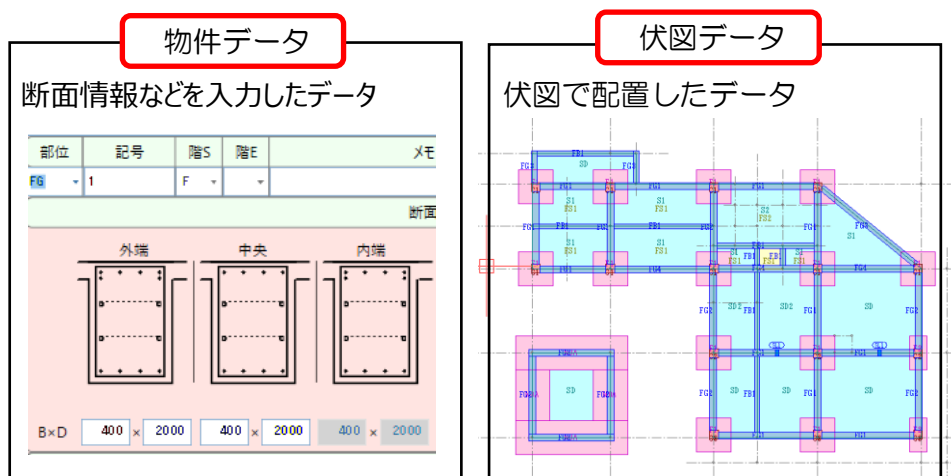


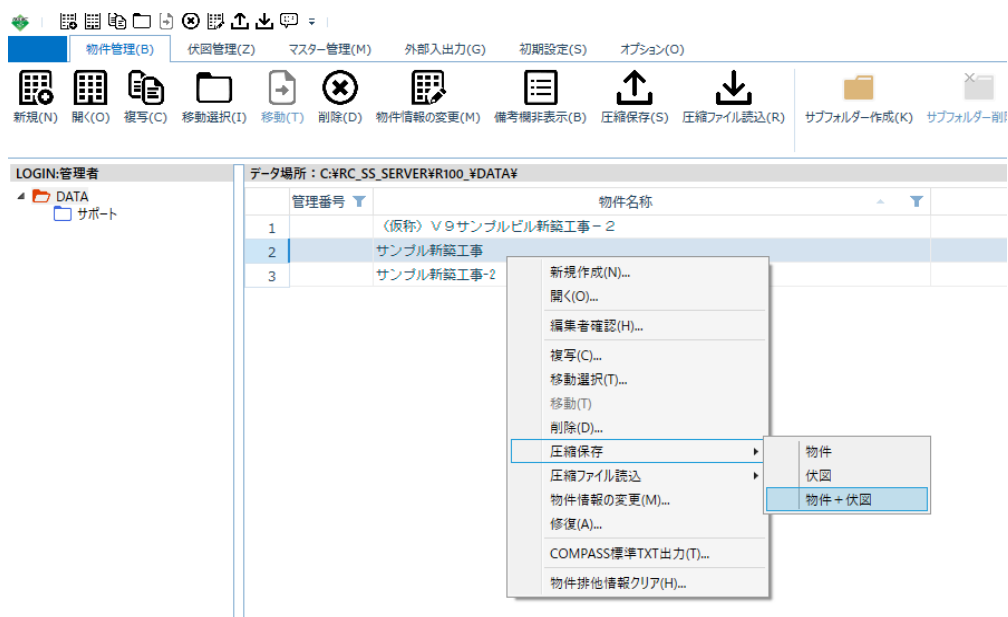
RC積算データの受け渡し

RC積算データは、「物件データ」と「伏図データ」の2つで構成されます。
従って、受け渡しには、この2ファイルが必要です。

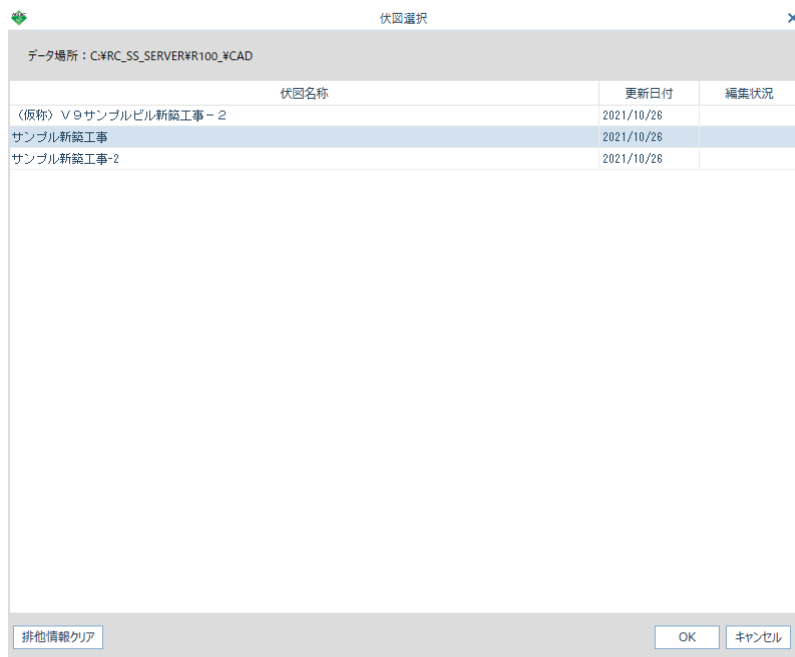


1. 受け渡すファイルの出力

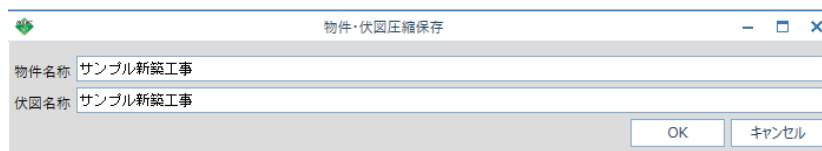
① 物件一覧の画面で、該当物件を選択した状態で、[右クリック]—[圧縮保存]—[物件+伏図]を選択します。



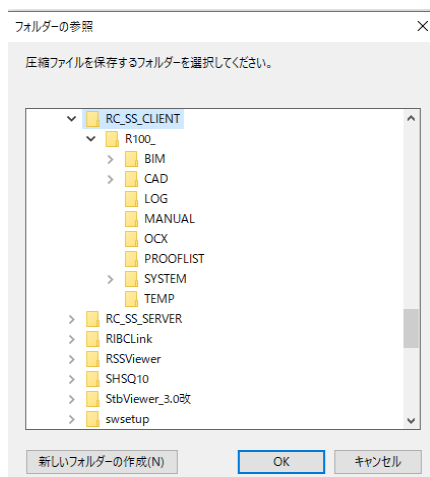
- ② 該当物件に対する伏図データを選択し、「OK」をクリックします。



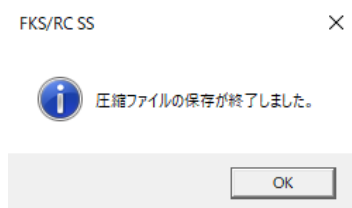
- ③ 物件データと伏図データの確認画面で、「OK」をクリックします。



- ④ 出力先のフォルダを指定して、「OK」をクリックします。



- ⑤ 終了すると、下記メッセージが表示されます。



⑥ 以上の操作により、下記2ファイルが出力されます。



＜物件データファイル＞

ファイル名の先頭に、「R100_」が付き、拡張子が、「.001」のファイル



＜伏図データファイル＞

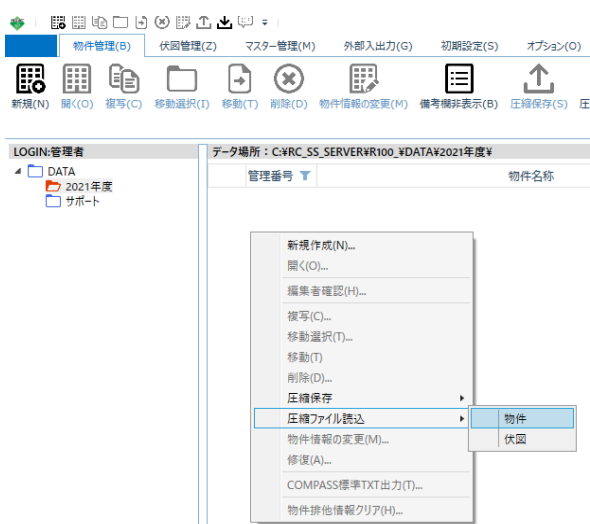
拡張子が、「.F01」のファイル

この2ファイルを相手に渡します。

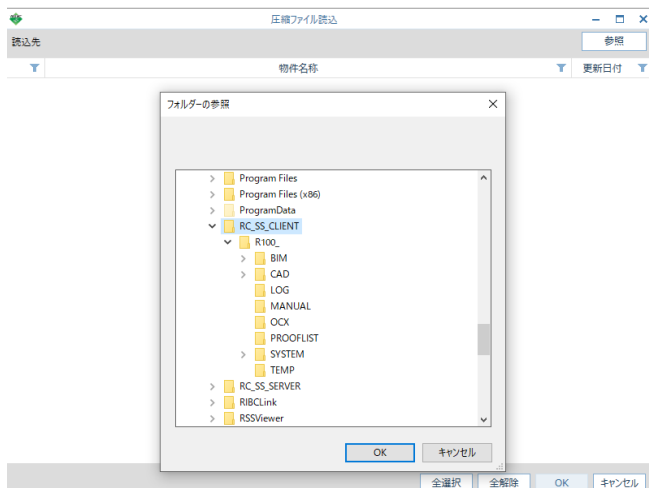
2. もらった圧縮ファイルを取り込む

「圧縮ファイル読込」の機能で読み込みますが、物件データと伏図データのそれぞれを取り込みます。

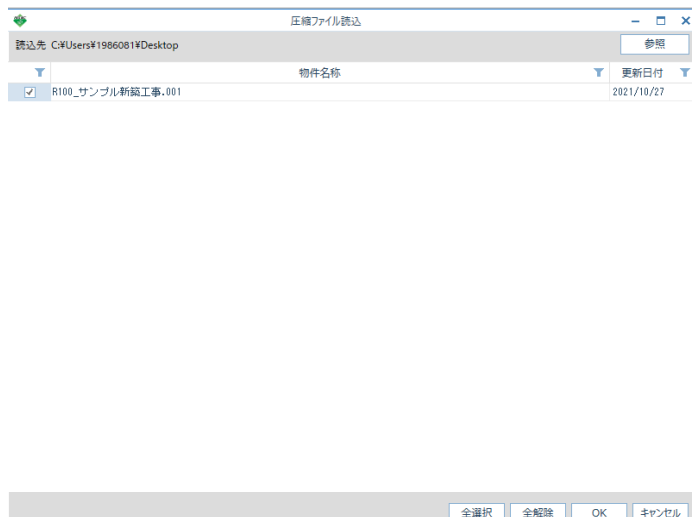
① 物件一覧の画面の一覧表示されるエリアで、[右クリック]—[圧縮ファイル読込]—[物件]を選択します。



② 参照ボタンで、物件データファイルがあるフォルダを選択し、「OK」をクリックします。



- ③ 指定したフォルダ内に存在する物件データファイルの一覧が表示されるので、該当物件にチェックを付け、「OK」をクリックします。



- ④ 終了すると、物件一覧に表示されます。



- ⑤ 伏図データファイルも、前述①で「伏図」を選択し、同じ操作で取り込みます。伏図の方は、終了すると下記メッセージが表示されます。

